

パソコンリサイクル教室新規

新しい年度に向かって色々なものを新しくする、そんな時期でもあります。新しいものを手に入れたら、古にものはじりしちゃう…パソコンの処分せいか。

基本はリサイクル

パソコンの保守期間が終了するなど、パソコンを貰い換えることが多くなってきた今日この頃。古くなったパソコンの処分に困っているのではありませんか。

大型のみは、市に連絡すれば引き取りに来てくれますし、家電4品目（テレビ、エアコン、洗濯機、冷蔵庫）は電気屋さんが引きとります。が、パソコンはそうもいきません。

パソコンもリサイクルを行いますので、基本的にはメーカーに引き取ってもらいます。回収は無料ですが、対象となるパソコンは2013年10月以降に販売されたもので「リサイクルマーク」が貼付されているものに限られます。それ以外のものは有料（3千円～4千円ほど）になります。

パソコンの引き取りは、直接メーカーに申し込みます。メーカーに回収依頼を行うと、後日「ゆうパック伝票」が送付されますので、その伝票で郵送します。

手続きは？

手続きはいたって簡単です。

申込みは「パソコン3R推進協会」のサイトで、各メーカーの窓口が紹介されています。そこから「行う」とができます。製品名や型番などを入力して申し込みましょう。（www.pc3r.jp）

但し、回収申込みができるのは、パソコンのみです。プリンタやスキャナ、付属ではないディスクプレイヤやキーボードなどのパソコン周辺機器は、対象外になりますので注意です。

対象は、ノートパソコン本体、デスクトップパソコンなら、本体、ディスプレイ、キーボード、マウスです。では、周辺機器はどうしましょ。

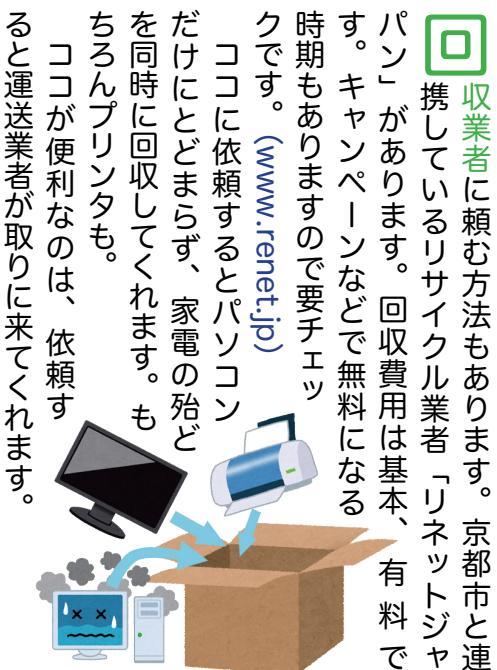
小型家電は、市の指定回収場所で無料で回収してくれます。（JR倉敷駅では、カナート洛北、イズミヤ高野店、国際会館駅など）

周辺機器ではマウス、スピーカー、ハードディスクなどが回収対象になるでしょう。プリンタは大きさから回収の対象外となるでしょう。（幅や×幅×奥行＝30×40×40cmほど）

パソコンは大型テレビの回収となるでしょう。



回収前にしておくこと



□ 収業者に頼む方法もあります。京都市と連携しているリサイクル業者「リネットジャパン」があります。回収費用は基本、有料です。キャンペーンなどで無料になる時期もありますので要チェックです。（www.renet.jp）

□ 依頼するとパソコンだけにとどまりず、家電の殆どを同時に回収してくれます。もちろんプリンタも。

□ が便利なのは、依頼すると運送業者が取りに来てくれます。



少なからず個人情報などが保存されていると思われますので、消去してからリサイクルに出します。パソコンのゴミ箱に移動して、ゴミ箱を空にしても、データは完全には消えません。

一番いいのは初期化して出荷時の状態に戻す（リカバリ）ことが良いでしょう。その際は必ずハードディスクは「フォーマット」しておきましょう。

前述の回収業者に依頼する場合は、データを消去してくれるサービスもあります。（有料ですが）

不要になったパソコンは、廻りでも普通に廻すには出さずに、リサイクルに出します。

スマートフォンやタブレットも手放すときは同様に初期化（リセット）しておきましょう。回収なども電話会社、電気店や各自治体で行っています。

教室のWebページは左記アドレスから、スマート・携帯からは、QRコードからどうぞ。新聞バックナンバーもご覧いただけます。

[https://pc-iwakura.com/](http://pc-iwakura.com/)

